

謹賀新年
2017



PHOTO：華麗に咲き誇る網走の桜



網走商工会議所

会 頭 北 村 讓 二

◆年頭のご挨拶

輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今般、昨年11月の網走商工会議所臨時議員総会を経て、第14代の会頭に就任することとなりましたこと、先ずもってご報告申し上げます。

商工会議所の使命は、地域経済活動の活発化を通じ、会員企業や地域が繁栄する環境づくりにあると思っております。

会員企業の支持があつてこそ「信頼される商工会議所」につながるものであり、誠心誠意・万里一空の精神で努めて参りたいと考えております。

また、これまで2人体制でした副会頭を4人に増強したことで、会議所活動全般に対し、きめ細やかな対応ができるものと考えております。是非とも引き続き網走商工会議所活動に対し、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年の北海道経済は新幹線効果も相まって上向き報道もなされてはおりますが、私ども地方の経済にはまだまだ厳しい状況となっております。二次交通網の整備をしっかりと対応し、北海道新幹線効果や道東全体として広域観光周

遊による効果を取り込んでいかなければなりません。

また、空港の民営化についても大いに議論がなされました。現在ご承知のとおり、女満別空港も一括民営化の土台にのった中で、議論が進められている訳ですが、引き続き今後の動きが注目される所です。

将来の人口減少を踏まえ、地域活性化のためには、地場産業の振興、新たな産業の育成、交流人口の拡大など人口の増加につながる取り組み、支援を集中的に行つていかなければなりません。網走商工会議所としても3年間の議論を経て、昨年末に網走市の今後を見据えた「グラウンドデザイン」を描いたところでございます。さつそく商工会議所事業に反映をさせ地域の活性化に繋げて参ります。

さらには、管内での包括連携協定を軸として様々な連携事業の実施や東京農業大学との連携による産業興しなど、まだまだやらなければならないことが盛りだくさんです。

中心市街地の活性化の取り組みについてもまちの顔として賑わいづくりを考へる中で重要な課題であり、地域の連携により新たな方向性を見出していききたいと考えております。

本年も、網走経済の活性化に向けて全力で邁進して参ります。「信頼される商工会議所」づくりに対し、皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして実りの多い輝かしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

あばしり
商工会議所



会 議 所 ニ ュ ー ス

〒093-0013
北海道網走市南3条西3丁目
TEL 0152(43)3031
FAX 0152(43)6615

平成29年1月1日
No. 254

ホームページアドレス変更
<http://www.a-cci.or.jp/>
facebook アドレス
<http://www.facebook.com/abashircci>

新年号特別企画

『新春座談会』

網走青年団体連合会

はじめに

魅力あるあばしり創りを積極的に展開する網走青年団体連合会（青团連）のメンバーに今年の抱負などを語り合っていました。

福田代表 我々の団体は、10の青年団体が集まり、情報交換や協力体制の下、「春カニ合戦」、「うみと大地の収穫祭」、「サマーイルミネーション」の3つのまちづくりイベントと親睦・研修事業を主に行なっています。



福田 稔 代表

また、ただ実施することを目的とせず、イベント事業を通して人の繋がり等を次世代に引き継ぐことも視野に入れて行っております。

その他、常に網走市外から当地に来たいと思えるまちづくりを目指しております。

網走青年団体連合会の構成団体

一般社団法人網走青年会議所、網走商工会議所青年部、日専連網走青年会、創始夢、オホーツク網走農業協同組合青年部、網走漁業協同組合青年部、七日会、チームYOU便局、網走ローターアクトクラブ、Forever網走（10団体）



参加者

JAオホーツク網走青年部 〈青团連代表〉	福田 稔	（福田農場）
JAオホーツク網走青年部	苫米地 光留	（苫米地農場）
〃	工藤 英明	（工藤農場）
一般社団法人網走青年会議所 〈青团連副代表〉	中島 浄晴	（宗教法人網走神社）
一般社団法人網走青年会議所	五十嵐 樹士	（株中一建設）
網走商工会議所青年部 〈青团連副代表〉	松山 剛士	（株エムエスワン）
網走漁業協同組合青年部 〈青团連事務局長〉	長井 寿公	（長井漁業部）

それぞれの業界からみた
網走の移り変わりとは…

松山 私は生まれてから小学4年生までは網走に住んでいましたが、親の仕事の関係上、当地から離れ、27歳の時（約17年後）に網走に帰郷しました。



松山剛士 氏

戻ってくるまでには無かったコンビニエンスストアがたくさんあり、街中にあった金市館（ラルズ）や街中の商店が無くなっ

ていてびっくりしました。ネット環境やITにおける販売が充実することで店頭販売によるお店が減ってしまったことが要因であると思います。消費者が求めるものの時代の移り変わりを感じる出来事でした。



中島浄晴 氏

中島 これからは、人の手を必要としない業種も増えてくるのが予想されます。

苫米地 自分は本業は農業ですが、これまで人手不足のためお願いしていた作業も機械を導入している業者に委託すれば、人の手が必要なくなり、仕事を選べるような時

代になってくると思います。

工藤 しかし、まだ人手がいないと対応できない作業が多いのが事実ですね。

苫米地 長芋の収穫においては、まだ手作業でなければ出来ない仕事も多く農大生などが人手不足に貢献してくれています。

長井 漁業も農業と同様に協同体で運営している所が多く、それでも農大生が人手不足に貢献してくれています。一次産業は、昔から3K（きつい、きかない、きけん）と言われており、今後、働き手に対する魅力の創出やイメージづくりが重要になってくると思います。

中島 自分も神社を継ぎましたが、神社でも一次産業の後継者問題同様に後継ぎがいけないケースの話をよく聞きます。女の子しかいない場合は婿さんが継ぐケースが多いみたいです。

苫米地 最近、都会から農業をやりたいという若者が訪れて高齢で離農しようと思っている農家に住み込みで農業について勉強している人もいます。しかし、引継ぎが中々上手く行かずに農協に仲介に入ってもらったこともあるようです。

工藤 農業に興味を持ち実際に始めてみると、思っていた仕事内容とのギャップに馴染めず辞めてしまう人もいます。

苦米地 農業は初期投資が物凄く掛かる職業ですが、農協やホクレンが新規就農者へのサポートに大変力を注いでいます。

福田 網走市では、農業を始めたいと思っている人の対応については、まだ構築されていないのが現状です。他所の町では構築されているところが出てきています。

苦米地 地元の農家では、他所から人が入ってくると、その土地の人間関係が乱されることがあるため嫌がる人もいます。



光留地苦米氏

また、農家では昨年網走で問題となった農作物を枯らす病害虫「ジャガイモシロシストセンチュウ」などを発生させないよう気を付けています。

昨年、網走で発生したことで近隣地域からお叱りを受けた経緯があります。

松山 網走商工会議所青年部（以降、YEG）は、商工会議所会員事業所の若手で組織されている団体であるため、

異業種の人が多いが互いに協力し合い、目的となる地域活性化、網走発展のために動くという体質があります。



長井寿公氏

長井 中島さんも網走神社という歴史あるところで生まれ育ったわけですが、昔と現在の違いについてどのように感じていますか。

中島 昔とは違い人々の生活は豊かになったのかもしれないが、家族自体がとて忙しい時代になったと感じています。昔の様に外で遊んでいる子どもも見受けられなくなりました。

また、コンビニやネット通販サイトで欲しい物が、翌日には届く様な便利な世の中になりました。

我々の子供時代の様に、お店で実物を見てから商品を購入するようなことが減ってきている様に思います。

福田 都会では隣近所の間人間関係が希薄になっており、自分の居場所が見つからないと感じている人が多いと聞いています。

中島 地方は、その点はまだ恵まれています。今でも村や群部に行くことと連帯感が強く、それぞれの所で継承されて

いる伝統行事も多いことから協力しないとその土地に住むことが難しくなります。ですので、そのような行事は住んでいる子供達も全員参加することが多いです。

工藤 子どもたちも塾や習い事、多種多様な遊び方があるため、共通の時間を作るのが難しい時代になってきたように思います。

福田 ここから本題となりますが、青団連が考える次の世代に残していきたいことは雇用問題が先なのか、子供や人口を増やすことが先なのかを考えて行かなければなりません。

その他にも、女性が暮らしやすいまににすることや、病気になるっても安心して暮らせる体制づくりが、これからのまちづくりとして重要な課題であるといえます。

松山 雇用の創出はとても重要ですが今の若者の仕事に対する意識にも問題があるようで面白くないからと言って3日で辞めしてしまう人もいます。

苦米地 自分も子供がいるので感じていますが、我々の子供の頃の様に海や山で遊んだり、多少危険なことも経験し、学ぶことが減ってきているように思います。

細菌による耐性もそうであるが、過

保護すぎるように感じています。



長井 昨今、若年層の犯罪がクローズアップされていますが、幼少期の経験に問題があるように

に思います。自分の子供の頃のように野山を駆け巡ったり、友達ととっくみあいの喧嘩をして、自然に手加減を学ぶような経験をしておかないと、大人になった時に本気になってしまい手加減がわからずに人を殺めてしまうケースもあると思います。

青団連・業界とつながる地域YEG
まちYEGの関わり方

福田 我々青団連に属している団体も大きく2つにグループ分けすると、同業種の団体と異業種が集まってできた団体に分けられます。

しかし、私はどんな職種や団体に加入しようが目的が一緒であれば問題ないと思っています。

重要なのは、若い世代が同じ志をもって、一つの目標、一つの事業に向かう姿勢が大事だと思っています。

この団体に入会して一歩嬉しかったのは、これまで網走では農協と漁協

が一緒にイベントに参加するような機会はありませんでした。しかし、青団連という組織の中ではありますが、業種の垣根を越えて「うみと大地の収穫祭」や「サマーイルミネーション」等、まちおこしを目的とした各イベントに協力し合って事業を成功させているのは、ある意味歴史的快挙といっても過言ではないと思います。

松山 青団連の構成団体が集まれば一つのまちが出来ると言っているくらい、多種多様な業種のメンバーが揃っております。農業と漁業から得られる素材などそれを加工する製造業を通して販売する小売業など、様々な産業が連携してまちの財力を創り上げる可能性を秘めています。

今後の課題は、互いに協力し合えるような体制づくりが重要であると考えています。

苦米地 メンバーそれぞれが目的や想いをもって協力し合っています。

また、異業種間の情報交換も自らの仕事にとっても役立っていると思います。

福田 私の体験談ですが、自分の所の農家では肥料を使った後の肥料袋はお金を出してゴミとして処分するのが一般的でしたが、ある時、建設業を営むメンバーと話をする機会があり、メンバーから肥料袋を捨てるのであれば、

建物を解体した時に出るゴミ袋として使いたいのので譲ってほしいとお願いされました。そこで双方の需要と供給が一致することが判明し、互いの利益に繋がるようなことが偶然ですがありました。

長井 漁業も海という一つの大きな畑を全世界の人達と共有しており、そこに住む魚の数(量)は限られています。漁業という仕事も他の業種があつてこそ今に至るといことが理解できるようになりました。

この青団連に入会するようになってから、50年後の世代へ資源を引き継ぐ大切さや、その難しさを考えるきっかけになったこともあり、このような組織の重要性をとても感じています。

苦米地 普通に生活をしていたら、網走の未来について考えることは無かったと思います。自分にも子供がおり、この組織に入ったことで我々の子供たちの世代について深く考えるようになりました。

松山 自分の本業は建設業、これから地方は、益々人口が減ってくることで予想されています。

個人としても、これからの青団連同様に新しい事業や取り組みについて検討して行かなければならない時期に来ていると感じています。

五十嵐 自分の本業も建築関係なので良く理解できます。



五十嵐台樹氏

る状況です。

我々も建設業として本来、自らの企業において技術者や職人を育てて良い仕事をしたかと思っておりますが、仕事自体が減ってきており、従業員を年間雇用すること自体が難しい状況であると感じています。



工藤英明氏

網走市の人口から考えると農業を営む数は少なく、農家は何かあつても補助金が貰えるので楽だと思われるのですが、それは違います。後継者不足もあります。後継ぎではないと判断する人もいて離農に繋がっていたりもします。

しかし、農業は網走の重要な第一次産業、農家を減らさないように農業の魅力を伝えることができれば良いかなと思っております。

中島 網走は土地も広く、各郡部との距離が離れていることも一因にあるかもしれないけど、網走市全体が一体感を感じることが、あまり無いように思います。清水町などの方が、それぞれ業界間の距離が近く感じます。

福田 札幌市から網走を見れば連帯感があるように見えるのと同様に、自分たち自身が連携を高めて行くことが重要であると思います。

中島 次世代への後継者問題が話題にあがるけど、後継が必要な業種は多少強引でも一度継いでもらうぐらいいいと思う。子供がどうしてもなりたくない職業があるのなら話は別だけど、継いでみると意外と楽しいことや、やりがいを感じることもできます。

福田 青団連でも、人と人の繋がりが持てるようなイベント事業として、網走市民を巻き込んだスポーツ大会「網走オリピック」のようなイベントを企画検討してみても面白いかもしれません。

長井 近年、漁協青年部では、一見漁業に関係ないと思われる「植樹」等にも力を注いでいます。それは、海は山や森と繋がっており、数年後も今の環境を維持するためにも、その様な取り組みに積極的に協力することが大事で

あると考えています。

中島 農業も漁業も、資源は無限にあるわけではないので、もちろんそういった取り組みはされているかと思いますが、より広い視野で自然だけではなくて人材も環境も、次世代より良い形で継承していくために、まち全体で考えていかなくてはならないです。行政だけではなく私たち青年も…

2017年度 個人・青団連としての抱負

中島 私は網走青年会議所を昨年卒業しました。

青団連については、様々な人達が集まるので、どのようなメンバーであっても話やすい「場」を提供してあげることが重要だと感じています。

その他、各イベント事業についても団結して頑張つてほしいと願っています。

工藤 昨年は、初めて経験することが多く、色々な事を学ぶことができました。その経験を活かしてJA青年部のメンバーとして、本業である農業についても頑張りたいと思います。

また、青団連のメンバーとして役割を果たせるように頑張つていきたいと思っています。

苦米地 農業者として、食と農の大切さを知ってもらえるよう取り組んでいきたいですし、所得の確保についてもしっかりとやっていきたいです。

また、農業に関する個々の認識を高めるとともに地域住民が丸となった子供たちの明るい未来に向けて進んでいける様に取り組んで参ります。

2017年度も、より一層様々なことに挑戦していくほか、青団連とJA青年部の架け橋となり、協力し合い行動に移していきたいと思っています。

長井 個人として網走の基幹産業である漁業の更なる発展に貢献したいです。とにかく安全で安心、何処に持つていっても恥ずかしくないような網走ブランドを守っていききたいと思っています。



青団連については、個々の組織や団体のメンバーを合わせると総勢500名程になる大組織、若い世代が集まり夢を語ったり、それを実現していけるように次世代に繋げていくことも重要です。

自分も貢献できるよう頑張りたいと思っています。

五十嵐 網走青年会議所のメンバーとして、今後、青団連がどれくらいの大所帯になっていくかわかりませんが、一緒に成長していきたいと思っています。

松山 YEGのメンバーとして、ただ在籍するのではなく、苦労や喜びを分かち合えるようにYEGの魅力を社会にPRし、同じ志を持つ方々を増やしていきたいと思っています。

また、青団連は加入して4年目となりますが、これまで開催した全てのイベントに参加することができました。

その中で、継続することの苦労や新たに改革することも必要であることも学びました。

これからも自らの経験を活かし、青団連が市民にとって必要だと思われる団体になるよう活動して行きたいと思っています。

福田 私個人の今年の抱負は、農業者なので、食の命を守る産業だと認識しています。そのようなことから昨年の様な台風などの自然災害に負けない様に、安心・安全・美味しい作物を安定的に多くの方々に届けられる様に頑張りたいです。

しかし、農業者だけでは作物を届けることができません。多くの人達の手を借りて、皆様の食卓に届けられます。これからも多くの人達と手を取り合い、

協力して営農に励んでいきたいと思っています。

また、網走青年団体連合会も同様に、10団体をはじめ、オール網走、オールオホーツクでしっかりと繋がって、手を取り合うことが大切だと考えます。

今まで以上に団結し、強く繋がっていけるよう努力したいと思っています。

更にこの青年団体の繋がりが、当たり前であるという認識を、次の、更にもっとも大切だと思えますので、網走の活性化を目指しながらも良き理解者、仲間として困った時には助け合える関係性を築いていきたいと思っています。



 <p>副会頭 嘉多山 知宏 (株)嘉多山カルシウム工社 取締役社長</p>	 <p>副会頭 鷲田 剛秀 網走交通(株) 代表取締役社長</p>	 <p>副会頭 田中 勝則 (株)タナカ 代表取締役</p>	 <p>会 頭 北村 譲二 (株)北村鉄工所 代表取締役</p>	<p>賀 正 2017 今年もよろしく お願い 申し上げます</p>
 <p>常議員 大庭 春男 (株)大成印刷 代表取締役会長</p>	 <p>常議員 木村 禎夫 (有)木村写真館 代表取締役</p>	 <p>常議員 松田 和夫 松田久太郎書店 事業主</p>	 <p>専務理事 尾崎 行雄 網走商工会議所 専務理事</p>	 <p>副会頭 寺中 賢武 寺中建設(株) 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 根田 俊昭 (株)マルキチ 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 本間 弘哉 (株)木下鉄工所 代表取締役</p>	 <p>常議員 松本 裕司 (株)松本サッシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 加城 祐史 オホーツク警備保障(株) 代表取締役</p>	 <p>常議員 伊藤 悟 千里堂(株) 取締役会長</p>
 <p>常議員 千坂 壽一 北見食品工業(株) 代表取締役専務</p>	 <p>常議員 前元 政芳 ガスキン網走(有)オオニシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 笈田 壽一 (株)大東建設 代表取締役</p>	 <p>常議員 鈴木 秀幸 (有)ジアス 代表取締役</p>	 <p>常議員 轉石 洋輔 (株)力ネカク轉石 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 倉 信一郎 倉繁醸造(株) 取締役社長</p>	 <p>常議員 小玉 晃 (有)小玉建設 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 前川 敢 (株)北海道銀行網走支店 支店長</p>	 <p>常議員 山本 昌廣 山本電子工業(株) 代表取締役</p>	 <p>常議員 高田 巧 (株)高田メンテナンス 代表取締役</p>
 <p>監 事 川瀬 敏朗 弁護士法人オホーツク北斗 代表社員</p>	 <p>監 事 小野寺 寛幸 網走信用金庫 常勤理事</p>	 <p>監 事 石倉 輝一郎 石倉輝一郎税理士事務所 所 長</p>	 <p>常議員 富田 洋司 (株)北洋銀行網走支店 支店長</p>	 <p>常議員 大谷 義則 (有)大谷蒲鉾店 代表取締役</p>
 <p>議 員 三枝 敏昭 (株)サエグサ 代表取締役会長</p>	 <p>議 員 石川 信弘 (株)石川建設 代表取締役</p>	 <p>議 員 土屋 善治郎 土屋工業(株) 取締役社長</p>	 <p>議 員 佐々木 英之 (株)網走広報社 代表取締役社長</p>	 <p>議 員 兼子 嘉夫 (株)兼子 代表取締役</p>

 <p>議員 中山 寿一 (株)写真工芸社 代表取締役社長</p>	 <p>議員 塩川 顕児 塩川建設(株) 代表取締役</p>	 <p>議員 丸田 朗 (株)丸田組 常務取締役</p>	 <p>議員 松尾 富彦 松尾鉄工(株) 代表取締役</p>	 <p>議員 松木 一則 (有)松木商店 代表取締役</p>
 <p>議員 千葉 修 医療法人社団 青沼医院 常務理事・事務長</p>	 <p>議員 古谷 重雄 (株)ムラコシ 代表取締役社長</p>	 <p>議員 中村 信 (株)そうけん 代表取締役会長</p>	 <p>議員 小岩 吉夫 (株)日専連オホーツク網走 代表取締役</p>	 <p>議員 松下 伸次 (有)能取湖荘 代表取締役</p>
 <p>議員 新谷 光一 (株)新谷商店 代表取締役社長</p>	 <p>議員 小島 隆義 (株)クリーンスター 代表取締役</p>	 <p>議員 鴻巣 直樹 (株)三光 代表取締役社長</p>	 <p>議員 山崎 聡 (株)北斗建設 代表取締役</p>	 <p>議員 船木 久美 (株)ダイハツ販売網走 代表取締役</p>
 <p>議員 佐古 桂尉次 (株)夏見建設 代表取締役</p>	 <p>議員 藤原 孝一 (有)藤原工業 代表取締役</p>	 <p>議員 池端 慎司 池端工業(株) 代表取締役</p>	 <p>議員 田中 雄一 網走中央商店街振興組合 理事長</p>	 <p>議員 本田 俊之 本田菓子舗 事業主</p>
 <p>議員 林 和子 (株)林屋 網走セントラルホテル 代表取締役社長</p>	 <p>議員 杉本 匡規 (株)スギセン 取締役社長</p>	 <p>議員 中山 寿恵 網走工業(株) 代表取締役</p>	 <p>議員 中村 浩一 (株)デンソー網走テストセンター 取締役</p>	 <p>議員 浅利 順愛 (株)網走湖荘 専務取締役</p>
 <p>議員 益村 公人 益村測量設計(株) 代表取締役社長</p>	 <p>議員 飛澤 隆洋 (株)飛澤金属工業 代表取締役社長</p>	 <p>議員 井戸 雅規 (株)井戸商店 代表取締役</p>	 <p>議員 前田 敏行 (株)高田太郎商店 代表取締役</p>	 <p>議員 小澤 友基隆 網走バス(株) 代表取締役社長</p>
 <p>議員 宮川 穰 同和食品(株) 専務取締役</p>	 <p>議員 添田 伸 (有)ソエダ塗装工業 代表取締役</p>	 <p>議員 石川 玲司 税理士法人みらいパートナーズ会計 監査部長</p>	 <p>議員 早水 誠 (株)早水組 代表取締役社長</p>	 <p>議員 小堀 剛 (有)道環 代表取締役</p>

農業の傍ら オホーツク地域発展を目指し 活躍し続ける



かわじり しゅういち
川尻 秀一さん（農業）

年齢 52才
家族構成 父・母
住所 網走市字東網走
趣味 サッカー、天体観測、
走 裕介後援会活動
特技 氷雪像の作成、
モノづくり



オホーツク道東地域の農業の歴史の始まりは今から100年前（大正時代）に遡ります。当時、日本各地から北海道に入植してきた先人たちのおかげで、現在、開拓食糧基地として先進的な農業地帯として全国的に知られるこの網走において、農業を営む祖先から仕事を引き継ぎ4代目となる川尻さん。

栽培している作物は、オホーツク地域の畑作三品と呼ばれる「ビート」「小麦」「ジャガイモ」を中心に「トウモロコシ」や「豆」の他にもこれまで育てたことのないような作物や品種などにも日々挑戦し続けています。

また農家といっても、現在は様々な運営方法があり、川尻さんの所では近所の農家も広大な土地を所有していることから、作業機械の購入による経費節減や人手不足解消のための作業効率化を図るために、近所の農家と協力

し合い共同で経営されています。更に東京農業大学も近くにあるため、農大生が新入生の時に体験する課外授業やアルバイトの雇用についても積極的に受け入れているそうです。

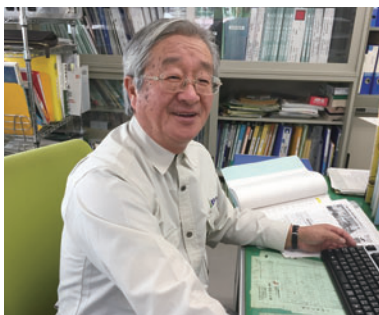
川尻さん曰く「年々、海外産の値段の安い野菜や果物が地元のスーパーに並ぶようになってきているが、我々も消費者のニーズを重視し、道東産の商品は、安心、安全で美味しいといってもらえるように、これからも良い商品を作り続けそれを全国にPRしていきたい」とのこと。

さて、このように農業を頑張る傍ら、数々の地域イベントにも積極的に係っておられる川尻さんですが、特に厳寒期に開催される網走の流水祭りでは、「氷像」製作者としても抜群の存在感を発揮しており、この世界で活躍するセミプロに引けを取らないほどの技量の持ち主であります。

川尻さんいわく、「冬期間はプライベートな時間を持つことができるので、自分も楽しみながらイベントに参画し、そのことでこの地域は勿論のこと北海道全体の発展に繋がればとてもうれしい」と屈託のない笑顔でお話ししてくれました。



網走地域の活性化に向けて 新たな分野に対しても挑戦し続ける そこから開ける道がある



たなか かつのり
田中 勝則さん（造園業）

年齢 61才
家族構成 妻・義理父
住所 網走市潮見2丁目15番1号
趣味 ゴルフ、旅行、
妻と1ヶ月に1度は行く
映画鑑賞
特技 ビリヤード、スキー等

親の代から造園業を継いで2代目となる田中勝則社長の理念は、「やれることは何でもやるという精神」です。

これまでも本業が忙しい中、様々な資格の取得や各種団体に所属し、年中走り回っているそうです。

そんな田中さんは、免許・資格だけでなく（1級土木・造園施工管理技士、造園技能士、監理技術者、職業訓練指導員、登録造園基幹技能士）のほか、作業免許資格等12種を持っています。

また、各種団体（網走商工会議所副会頭、日本造園組合北海道支部監査、オホーツク造園組合専務理事、網走ロータリークラブ、法人会副支部長、保護司会、オパール職親会、北見地区自家用自動車協会、網走地区安全運転管理者協会、網走勤労者共済会）等の団体に所属しています。

本業の造園業では、樹木本来の特性を発揮させ、良好な地域環境を保全した上で、人々の栄養素となる癒しの場所づくりを目標に、新たな技術の取得に向けて日々研鑽されています。

また、昨年より「あばしりオホーツク流水まつり」の制作部長も務めており、メイン雪像や流水滑り台の制作をおこなっているほか、各団体の氷雪像制作期間中の責任者として深く携わっています。

昨年、はじめてメイン雪像を手掛けた感想について、田中さんにお聞きしたところ「雪像制作も本業である造園づくりと同様に完成した時のイメージがとても重要です。木や石を扱う本業と雪を使った雪像づくりは、全く別の世界のようにも見えますが、基本となる体を動かすという作業は一緒、諦める前に一度挑戦してみる事が大事だと思います。たとえ失敗しても、そこから見つかる最良の方法もありますよ」とお話ししてくれました。

本年の流水まつりにおいてもメイン雪像「網走市立郷土博物館」を制作しますが、これまで挑戦したことのない方法で制作するそうです。

網走桂陽高校と地元企業が協同で『新商品開発に挑戦!!』

網走桂陽高校では、地元企業と共同して様々な商品開発を行っています。

生徒が考案し、本田菓子舗さんの店頭で販売されている、「かぼシュー」（網走産のかぼちゃを使用したシュークリーム）等が有名です。生徒たちは、販売実習の一環として札幌市で行われている「商業教育フェア」や網走市の「まちなかマルシェ」、「農大マルシェ」、「流水まつり」等にも出店しており、完売するほど好評のようです。



硝子の製作工程を学ぶ生徒

【新商品開発に挑戦】

しかし、現在販売されている商品（スイーツ）は、卒業生が考案したものであるため現行生徒による新たな商品開発に向けて、担当する先生の指導のもと挑戦してきたところ、地元企業でいろいろな取り組みをしている「流水硝子館」工房長の軍司昇さんの協力が得られることとなったそうです。

新商品の開発に向けて、全校生徒の（460人）からアイデアを募ったりしながら、試行錯誤を重

ねてきた甲斐があり、流水硝子を使ったアクセサリ（イヤリング、ピアス）が完成しました。商品名は「流水の雫」です。

【顧客のニーズと課題】

商品化されて第1号となる「流水の雫」は、9月に札幌市で開催された商業教育フェアで初お披露目しましたが、客層とニーズの違いから売り上げは思った程、伸びませんでした。

それでも、生徒たちは自らが企画し、商品化されたことを大変喜んだそうです。

【今後の取り組みについて】

2月に開催される、あばしりオホーツク流水まつりの出店ブースにおいて、より洗練された商品を販売する予定とのこと。

担当の先生は、今後も地元網走をPRするために話題や新たな商品づくりを継続して参りますので、引き続き地元企業の力添えをよろしくお願ひしますとのことでした。



新商品
「流水の雫」アクセサリ



商業教育フェアで初お披露目

第52回あばしりオホーツク流水まつり 雪像制作ボランティアを大募集！

『第52回あばしりオホーツク流水まつり』は、平成29年2月10日(金)～12日(日)までの3日間、網走商港埠頭 特設会場を舞台に開催致します。

皆様のご支援ご協力のおかげで半世紀以上続けてくることができた『流水まつり』ですが、先人たちが繋いできたこのバトンを次世代に繋げるためにも是非、雪像制作にご協力願ひます！

制作期間 平成29年1月19日(木)～2月8日(水)まで

制作場所 網走商港埠頭会場

制作人数 人数に制限はございません

制作道具 制作に必要な道具等は実行委員会で用意いたします。但し、スコップなど、各自で用意できるものについてはご協力願ひます。

記念品 参加団体には、記念品が配られます。

休憩所 会場に用意してあります。



申込締切 平成29年1月11日(水)

取組概要 中規模の雪像を制作する場合、一般的に2～5名で1週間程度あれば制作可能です。1人でも期間内であれば制作可能です。

お問合せ先

あばしりオホーツク流水まつり実行委員会

制作部会 事務局 大西まで

網走商工会議所内

TEL(0152)43-3031 FAX(0152)43-6615

Email : ryuhyo.matsuri@gmail.com



販路開拓をお考えの小規模事業者の皆様へ!!

中小企業庁 平成28年度第2次補正予算事業

小規模事業者持続化補助金

経営計画に基づいて実施する販路開拓等の
取り組みに対し**50万円**を上限に補助金
(補助率：2/3)が出ます

- ①従業員の賃金を引き上げる取り組みを行う事業者、②雇用を増加させる取り組みを行う事業者、③買物弱者対策の取り組み、④海外展開の取り組みは、100万円が上限になります。
- 複数の事業者が共同して申請することもできます。複数の事業者が連携する場合には、上限は100万円～500万円です。*連携小規模事業者数によります。

《対象となる取り組みの例》

① 広告宣伝

- ・ 新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布

② 集客力を高めるための店舗改装

- ・ 幅広い年代層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン化

③ 商談会・展示会への出展

- ・ 新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展

④ 商品パッケージや包装紙・ラッピングの変更

- ・ 新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新

⑤ ITを活用した広報や業務効率化

- ・ ホームページの開設やネット販売システムの構築、管理システムの導入

計画の作成や販路開拓の実施の際、商工会議所の指導・助言を受けられますのでご利用下さい。
(公募締切は以下のとおりですが、指導・助言が必要な場合等は余裕をもって申込み下さい)

公募締切：平成29年1月27日(金)となります。

※ご不明な点は、商工会議所までTEL<43-3031>下さい

網走商工会議所1月の事業スケジュール

- | | | | |
|---------|----------------------------------|---------|-------------------------------------|
| ◆5日(木) | 平成29年市民新年交礼会 | ◆16日(月) | 経営指導員向け小規模事業者支援研修
(職員17日まで) |
| // | 平成29年網走地区消防組合 網走消防団
消防出初式 | | オホーツク観光連盟2017年新年交礼会 |
| | 一般社団法人網走青年会議所2017年度新年
交礼会 | ◆17日(火) | 北海道青色申告会連合会 理事・事務局長
合同会議並びに新年交礼会 |
| ◆6日(金) | 網走商工会議所常議員会 | ◆18日(水) | 公益社団法人 網走法人会青年部新年会 |
| // | 網走商工会議所議員会通常総会 | ◆19日(木) | 網走青色申告会女性部1月例会並びに役員
新年会 |
| // | 網走商工会議所新年交礼会 | ◆20日(金) | 北海道議会議員佐藤しんや「2017年新年
交礼会」 |
| ◆10日(火) | 網走商工会議所青年部役員会 | ◆23日(月) | 網走美容協会新年会 |
| ◆12日(木) | 経営計画作成個別相談会 | ◆27日(金) | 平成28年度網走商工会議所青年部1月例
会 |
| | 公益社団法人 網走法人会女性部会務研
修会 | ◆30日(月) | 北見方面安全運転管理者協会役員会・新年
交礼会 |
| // | 東京農業大学生物産業学部賀詞交歓会 | | |
| // | 第52回あばしりオホーツク流水まつり
「制作団体連絡会議」 | | |

雇用保険の適用拡大等について

～平成29年1月1日より65歳以上の方も雇用保険の適用対象となります～

平成29年1月1日以降、65歳以上の労働者についても「高年齢被保険者」として雇用保険の適用の対象となります（平成28年12月末までは、「高年齢継続被保険者」（※1）となっている場合を除き適用除外です）。

- **平成29年1月1日以降に新たに65歳以上の労働者を雇用した場合**
雇用保険の適用要件（※2）に該当する場合は、事業所管轄のハローワークに「雇用保険被保険者資格取得届」（以下「資格取得届」という。）を提出（※3）してください。
- **平成28年12月末までに65歳以上の労働者を雇用し平成29年1月1日以降も継続して雇用している場合**
雇用保険の適用要件（※2）に該当する場合は、平成29年1月1日より雇用保険の適用対象となります。事業所管轄のハローワークに「資格取得届」を提出（※4）してください。
- **平成28年12月末時点で高年齢継続被保険者（※1）である労働者を平成29年1月1日以降も継続して雇用している場合**
ハローワークへの届出は不要です（自動的に高年齢被保険者に被保険者区分が変更されます）。

（※1）65歳に達した日の前日から引き続いて65歳に達した日以後の日において雇用されている被保険者。

（※2）1週間の所定労働時間が20時間以上であり、31日以上雇用見込みがあること。

（※3）被保険者となった日の属する月の翌月10日までに提出してください。

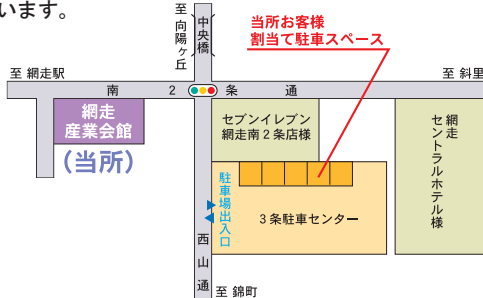
（※4）提出期限の特例があります。平成29年3月31日までに提出してください。

網走商工会議所 お客様駐車場について

駐車場のご案内

網走商工会議所のお客様駐車（3条駐車センター）は図のとおりです。
駐車スペース（5台分）には網走商工会議所と表示しておりますが、雪のため確認出来ない場合もございます。

当所周辺は駐車禁止となっております。
除排雪の妨げとなりますので、駐車スペース以外にお止めになりませんようご協力願います。



ミニドック検診のお知らせ

事業主や従業員の皆様の健康管理に是非お役立て下さい！

●日時：2月17日(金)～19日(日)

●会場：網走市保健センター
(網走市北3条西4丁目)

★ミニドック検診の詳細については、同封の案内文書をご覧ください。

年末・年始 当所業務のご案内！

12月31日(土)～1月5日(木)まで
閉所とさせていただきます。

1月6日(金)より通常業務となります。



迎春

備えは万全ですか？総合火災共済に加入して安心な毎日を！

火災、落雷、破裂、爆発、風災・雪災・ひょう災
物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、水災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりお守りいたします。

お申し込み・お問い合わせ

網走商工会議所
Tel. 0152-43-3031

北海道火災共済協同組合
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7
Tel. 011-231-1322 (受付時間 平日 9:00～17:00)
<http://www.liac.co.jp/kasaikyosai/>